



災害は、いつでもどこで起こるかわかりません。そんな災害のときのために、私は外出する際、各種グッズをウォーターボトルに入れた「防災ボトル」を持ち歩いています。コンパクトに収納できるので、カバンやリュックサックに入れても気にならず、防災力を高めることができます。ぜひ、ご参考に!

持ち歩きやすい『防災ボトル』をつくってみませんか?



MONTHLY

「東北に黒糖を送ろう! 大作戦しんぶん」改め
復興支援「すけさきたしんぶん」
かめらばん

「すけさきた」とは
宮城県登米市あたりの言葉で
「ボランティアに来たよ」という
意味である



「防災ボトル」の一例



- ①ウォーターボトル (容量約500mlのもの)
- ②ホイッスル
- ③圧縮タオル
- ④エチケット袋
- ⑤ミニライト
- ⑥ビニール袋
- ⑦常備薬
- ⑧ばんそうこう
- ⑨アルコール消毒綿
- ⑩ようかん (※非常食)
- ⑪現金



全て収納した状態

全て収納した状態

必要なものは、人によってそれぞれですが、ちょっと困ったときに「あったらいいな」というものを入れておくとういと思います。

投稿への返信 (一部抜粋・編集あり)

- ライター型携帯ラジオ (スピーカー付) もよいですよ~! 自分は携帯浄水ストロー (MIZU Q) も入れています。
- ◆福島県の『東日本大震災・原子力災害伝承館』のショップに売っていた防災対策ボトルにはアルミブランケットも入っていました。
- これに水を入れて使うときのために、中身を移し替える小さい手提げ袋も入れておくといね。
- ★私は大きめの鈴を巾着に入れて常に持っています。笛は衰弱した時は吹けないので、鈴を鳴らすように考えました。普段はうるさいので蓄光テープで貼って音が出ないようにしています。
- ◆耳栓とアイマスク、軽くて小さいので追加できる。変な場所で夜明けしするかもしれないので。
- ▲予備マスクと個包装のマウスウォッシュを追加しました!
- ★マヨネーズで震災を生き延びた話を聞いたのでスティックマヨネーズも入れておこうかな...
- 生理用ナプキンの小さいものは止血剤としても使えます。
- ◆ボトルのキャップは滑りにくいもの、本体とつながっているタイプを選ぶとよさそう。
- ♡水に浮くから、万一自分の手を離れて流されていったとしても、どこかでこれを拾った人を助けるかもしれない。ということは、『拾ったかた、遠慮なくご活用ください』というメモを入れておく必要がある!?
- 水なしで食べられて高温でも溶けないミニ羊羹はおすすめ!

「責による」
 (4月11日) 警視庁警備部災害対策課・追記は文責による
 『災害は、いつでもどこで起こるかわかりません。そんな災害のときのために、私は外出する際、各種グッズをウォーターボトルに入れた「防災ボトル」を持ち歩いています。コンパクトに収納できるので、カバンやリュックサックに入れても気にならず、防災力を高めることができます。ぜひ、ご参考に!』

口の広いプラスチック製のウォーターボトルを使って自分で用意する『防災セット』の一例です。ポーチなどに比べて中のものが破損しにくく、形が安定していて丈夫なので持ち歩きやすい、給水を受けるような事態になったときには本来の水筒としての機能を発揮できる、などの利点があります。
 この投稿に対し、ネット上でさまざまな「ちょい足し」のアイデアが返信として寄せられました。
 軽くて丈夫なウォーターボトルが以前にくらべて入手しやすくなってきました。ここで紹介するアイデアを参考に、家庭や職場に備える防災グッズとは別に「完全に自分ひとりのためだけに、この容器に入るものだけで」という視点でオリジナルの防災ボトルを組み立ててみてはいかがでしょうか。

資料: 警視庁警備部災害対策課、Twitter